

## 各国 ETV の国際連携(相互認証)に向けた動き等について

IWG-ETV と EU-AdvanceETV との合同会議(2009 年 2 月 2-4 日)に参加し、我が国の ETV の近況報告とともに、IWG-ETV の各国 ETV の相互認証に向けた取組等について情報収集を行ってきた。

### 1. 各国 ETV の国際連携(相互認証)に向けた動きについて

#### (1) IWG-ETV

米国、カナダ及び EU にて設立。各国 ETV の実証結果の相互認証も含めた国際連携の構築のための活動を行っている。現在の事務局はカナダ環境省。日本はオブザーバー。

① 以下の分野は、潜在的な連携分野(相互認証を念頭にして)との認識を示す。

- ▶ 気候変動
- ▶ バイオ燃料
- ▶ 大気汚染
- ▶ 水質保全
- ▶ 廃棄物管理
- ▶ レメディエーション

② 素案であったが、相互認証制度の構築までのタイムフレームが提示された。

#### (2) OECD

OECD は、エコ・イノベーションの一つとして ETV に注目。IWG-ETV に対し、OECD が ETV 相互認証の準備事務局としての機能を担う(ワーキンググループ、アドホック技術グループ会合の運営を含む)ことを提案。

#### (3) 共同実証(米国、カナダ)

Battelle Advanced Monitoring System Verification Center(米国 ETV)と ETV カナダは、共同実証プロジェクトを展開(2009-2010)。カナダ ETV と Battelle が共同して実証プロトコルを作成、実証を行う。

#### (4) 相互認証のための標準化について(カナダ及び SCC)

カナダ環境省は、自国の ETV 制度の品質マネジメントシステムの強化に加え、国際的な相互認証制度のための適合性評価(申請国における実証試験結果を国際的に相互認証するかどうかの評価)して良いものかどうかの判別)やそのための品質マネジメントシステムの検討・構築を含む業務を Standards Council of Canada に委託した。

## 2. 米国及びカナダにおける実証制度の価値向上のための取組

米国及びカナダとも、施策・規制当局との連携、技術開発関連ファンドとの連携を進めている。

### [米国 ETV]

これまでの実績

- (EPA)Renovation Repair and Painting Rule(2008)では、ETV あるいはこれと同等と認められる試験を行うことを要求している。
- 排水規制やガイドラインの中で ETV を活用している州もある。
- 31 州において、上水システムのパイロットテストの一部を ETV 報告書により免除することができるようになっている。
- plus ETV-ESTE(Environmental and Sustainable Technology Evaluation)- EPA のプログラムである ESTE のと連携、実証コストは ESTE から負担される。

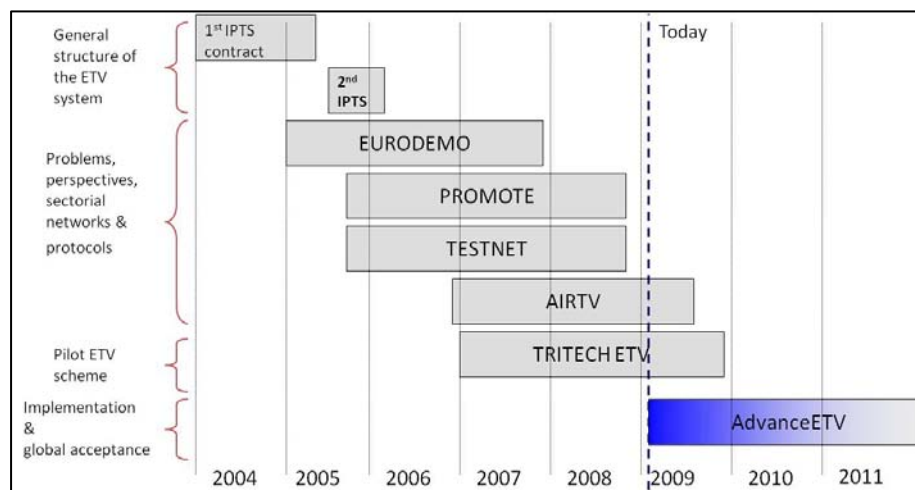
### [カナダ]

新しい方向性として

- 技術開発ファンドとの連携を図る。
- カナダ環境省の施策部門との連携を図る。
- 州との連携 — 州による新技術の導入(認可)のための審査に貢献

## 3.EU-AdvanceETV について

EU では、2004～06 年で ETV スキームの検討を行い、その後、技術分野ごとに試験機関のネットワーク化や実証プロトコルの準備[ERODEMO～AIRTV]、実証モデル事業[TRITECH ETV](土壌レメディエーション、排水、エネルギー分野を対象)などを行ってきたところ、Advance-ETV は、EU 域内における ETV の価値向上や、EU-ETV の国際的な取組等について EC(欧州委員会)をサポートするもので、6 つのプログラムで構成されている。なお、日本は International Expert Board の一員である。

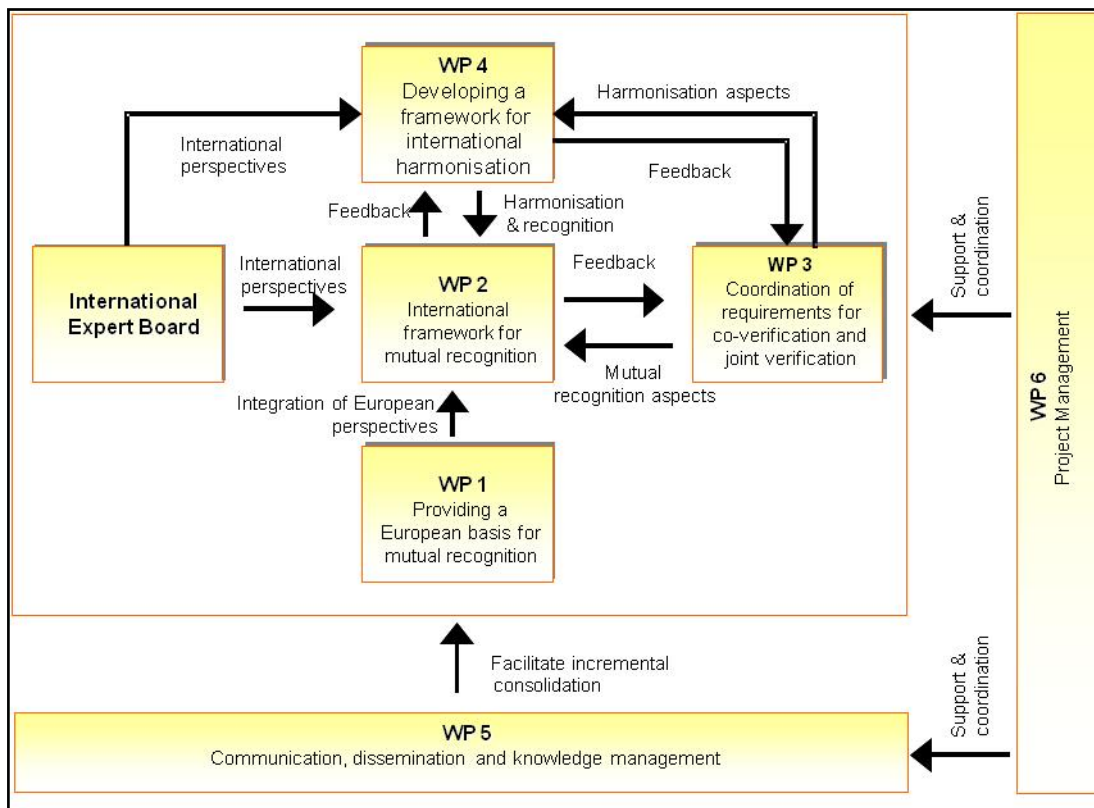


[Advance-ETV 機関の構成]

1. DECHEMA e.V., D
2. IVL, Swedish Environmental Research Institute, S
3. DHI, DK
4. JRC-IPTS, Joint Research Centre – Institute for Prospective Technological Studies, E
5. TecNALIA-LAB, Fundación LABEIN, E
6. UK Environment Agency, UK
7. Stichting Deltares, NL
8. IETU Institute for Ecology of Industrial Areas, PL
9. OCETA, Ontario Centre for Environmental Technology Advancement, CDN
10. Battelle Memorial Institute, US
11. CEN, European Committee for Standardization, BE
12. et environment and technology, Dr. Thomas Ertel, D

[プログラム]

- WP1: EU 域内における相互認証制度の設計(担当:IVL)  
 WP2: 国際的な相互認証制度の設計 (担当:DECHEMA)  
 WP3: 共同実証における要求事項の整理(担当:DHI)  
 WP4: 国際的な共通制度の準備(担当:UK EA)  
 WP5: ETV の戦略的広報活動 (担当:DECHEMA)  
 WP6: プロジェクトマネジメント (担当:DECHEMA)



### [EU の ETV スキームについて]

EU の実証スキームは、申請者から提出されたデータを検証するシステムを設けており、追加的なデータが必要な場合に実証試験を行う。

